

10/21(日) これ何?ウォーク



日野祭でしか見ることのできない曳山数基が、特別に公開されました。参加者は、日野観光ボランティアガイド協会の皆さんの案内により、昔ながらの町並みを歩き、各曳山を巡られました。祭囃子の披露もあり、辺り一帯はまるで日野祭のような雰囲気…。昼食は、日野の伝統料理「鯛そうめん弁当」に舌鼓を打たれました。

フォトアルバム



10/20(土)・21(日) さしきまど 板敷窓アート

日野祭を見物するために、通りに面した板塀に作られた「板敷窓」。この板敷窓がある町並みが続く一帯の家々で、地元の工芸作家の作品の展示・販売が行われました。

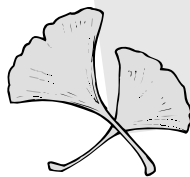
「板敷窓アート」は、春と秋の年2回開催されていて、地元ではすっかりおなじみとなり、参加する工芸作家も増えています。訪れた方は、町並みを散策しながらアートにふれ、作り手の話を聞きながらじっくりと作品を眺めておられました。



10/27(土)・28(日) 氏郷まつり “楽市楽座” 2007～産業フェア～



ステージでは、「^{まつさか だいこ}松坂太鼓」が披露され、観客席から飛び入りで子どもたちが太鼓を体験する場面もありました。道路を通行止めして行われた「^{ひのつづてっほうたいほうじゅつえんぶ}日野筒鉄炮隊砲術演武」では、大きな爆発音に沿道から歓声が上がっていました。蒲生氏郷公をはじめとする武者行列では、手作り^{かっちゅう}甲冑教室の皆さんの見事な甲冑が注目を集めていました。“楽市楽座”では、新鮮な野菜や特産品の展示・販売、様々な体験コーナーなどがあり、たくさんの人でにぎわっていました。



秋の

11/10(土)～18(日) 日野町文化祭

わたむきホール虹および図書館を会場に、写真や絵画、工芸作品などの展示があり、わたむきホール虹大ホールでは大正琴やダンス、日本舞踊などの舞台発表が行われました。



初めての方でも気軽に参加できる各種ワークショップ《体験教室》も開催され、「押し絵教室」では、来年の干支であるねずみのミニ色紙作りに挑戦されていました。



11/10(土)

第12回ふれあい綿向山Day

標高1,110mにちなみ、11月10日は「綿向山の日」と制定されています。この日は、県内外から920名の方が登頂されました。

山頂では、「綿向山の日」登山証明書が発行され、自然と展望の解説が行われました。3合目あざみ小舎の「森のカフェテラス」では、コーヒーやケーキが販売され、「こもれびコンサート」では、オカリナの澄んだ音色が山に響き渡っていました。

